

あこう



市議会だより

第180号



令和8年8月10日発行

2～8P

- ・6月定例会のあらまし・一般質問
- ・議案の議決結果・議員別賛否一覧・報告案件
- ・常任委員会等審査から・感謝状の伝達 など

9P

- ・幹線道路・河川整備特別委員会
- ・常任委員会行政視察報告 など

10P

- ・議会活動状況・9月定例会・常任委員会の日程(案)
- ・編集後記 など

発行・赤穂市議会 編集・議会報編集委員会

赤穂市加里屋81 TEL 0791-43-6876 FAX 0791-43-6893

ホームページ

赤穂市議会

検索

市政の課題 将来の展望を



ただ
質す

6月25日(8名)、26日(4名)の計12名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について一般質問を行いました。

定例会のあらまし

令和8年6月(第2回)定例会を、6月11日から26日までの16日間にわたり開催しました。

この定例会において、報告案件、一般会計補正予算、事件決議等の議案が提案され、全ての議案について、承認、可決、同意しました。

また、請願と意見書それぞれ1件の審議を行い、どちらも賛成多数で、採択、可決となりました。

※二次元バーコードより、議員ごとに一般質問の様子を動画にて閲覧できます。

子育て世帯に寄り添った緊急時の 子どもの預かり体制について

中谷行夫 議員



問 「急用時に子供を預ける場所がない」「頼れる親族が近くにいないで困っている」といった声が寄せられている。乳幼児一時預かり事業等、当日に利用可能な受入枠の確保、空き状況等の見える化、LINE等を活用した予約・空き状況確認システムの導入、さらには土曜日や休日利用の充実等、利便性向上に向けた取組について伺う。

その他の質問事項

- スタッキング式お昼寝コットの導入による保育環境の改善について 外

答 乳幼児一時預かり事業、病児・病後児保育事業及びファミリー・サポート・センター事業については、緊急な利用希望に対し柔軟な受入れを行っており、ファミリー・サポート・センター事業については、事前予約による土日祝日の利用も可能である。こども誰でも通園制度については、国の総合支援システムから空き状況の確認及び予約が可能であるが、子供の育ちを応援することが目的であるため、緊急時の預かりには制度上対応していない。予約システムの導入については、各事業の利用状況、導入に係る費用等を勘案し、他市事例も踏まえて調査研究していく。



旧学校給食センター跡地の 利用について

土遠孝昌 議員



問 坂越保育所・坂越幼稚園は築60年以上経過しており、耐震補強もほとんど実施されていない。南海トラフ地震発生時には、震度6弱が想定されていることから、建物の倒壊等のおそれもあり、園児等の安全が確保できない可能性がある。過去に地元から要望もあり、旧学校給食センター跡地への建設計画を早急に策定するべきではないか。

その他の質問事項

- 危機管理について

答 旧学校給食センター跡地の活用方法については、福祉・教育・防災・地域交流など市民全体のサービス向上の観点から、総合的に検討を進め、市民や議会の皆さまのご意見を伺いながら、適切に判断していきたい。また坂越保育所・坂越幼稚園を統合した幼保一体の施設を旧学校給食センター跡地へ建設することについては、現時点において、決定しているものではない。



旧学校給食センター跡地



会計年度任用職員及び 委託派遣社員等の雇用問題について

木下 秀 臣 議員



問 赤穂市民病院の指定管理者制度への移行に伴い、①長年、市や病院を支えた会計年度任用職員や委託派遣社員等の雇用打切り合計人数、②一挙に雇用が失われる重大な事態を招いたのは、経営改革における判断の遅れが原因ではないか。正規職員の配置転換と同様、非正規職員の再雇用にも責任をもって対応すべきだが見解を伺う。

その他の質問事項

- ふるさとづくり寄付金推進担当を配置した意図と今後の運営方針について 外

答

①現在、会計年度任用職員を含む病院事業の職員に対して、最終となる意向調査を実施しているところであり、現時点では確定していないが、多くの会計年度任用職員が影響を受けるものと認識している。②ハローワーク等の関係機関と連携するなどして、市内及び近隣地域の雇用需要を把握し、全力で雇用機会の確保に努めていく。



学校園所における紫外線対策としての サングラス着用について

前 川 弘 文 議員



問 近年、強い紫外線が常態化する中、熱中症対策に比べ目の健康対策は十分とは言えない。幼児・児童生徒の目の健康と紫外線対策として、登下校や体育、運動会等でのサングラス着用をどう考えるのか。また、学校園所の行事案内等に「必要に応じてサングラス着用可」と明記し、保護者・来賓・教職員を含めた目の紫外線対策を推進してはどうか。

その他の質問事項

- いきいき百歳体操の継続に向けた専門職の積極的な関与と行政の伴走支援について 外

答

現在、各学校園所において、登下校時における帽子の着用や日傘の使用、水泳授業時のラッシュガード着用等、紫外線対策に配慮した対応を進めている。一方、サングラス着用についても現在、小中学校長会において協議が進められているが、安全上の課題も多く、さらに協議を深めていく必要がある。今後、要望等に関し、各学校において丁寧かつ慎重に対応し、子供たちの安全へとつなげていきたい。行事等の案内文等に関し、学校園所長会とも連携し、周知方法及び文面について慎重に検討を進めていく。



新たな福祉のまちづくりと 市民病院職員の人事配置について

荒 木 友 貴 議員



問 ①地域包括ケアシステムの発展形として、死・老い・病といった誰もが人生で直面する困難を地域全体で受け止め支え合う「コンパッション都市」の概念に基づくまちづくりが必要ではないか。②今後の本市の戦略として、病院職員の福祉・医療からの視点を生かし横断的な連携ができる人材として人事配置する考えはあるのか。

その他の質問事項

- 県内他市の先行事例及び市民要望を踏まえた赤穂市民病院の管理運営に関する基本協定書について 外

答

①コンパッション都市の考え方に基づいたまちづくりは、市民憲章に掲げる「互いに助け合い、愛の輪をひろげます」や国連総会で採択されたSDGsにもつながる概念であると考えている。2030赤穂市総合計画に記載しているとおり、地域共生社会の構築に向けて取り組んでいく。②指定管理者制度への移行に伴い、転任となる病院関係職員は、市長部局等様々な部署での配置を予定している。これまで医療現場で培ってきた豊富な知識を有していると考えられることから、それらを福祉や医療をはじめとする市政運営に広く生かすことができる配置に努める。



桜の老木化について

田 淵 和 彦 議員



問

全国で桜の倒木事故が起きる中、市内の学校園所、公園及び歩道で老木化による倒木や枝折れの危険が高まっている。子供たちが日常的に使う場所の安全確保は行政の最優先事項である。そこで、①市内の古い桜に対して計画的・専門的な調査が実施されているのか、②現在の管理状況と今後の対応について伺う。

その他の質問事項

- 東京あこうのつどいを財政再建と未来への投資につなげるべきではないのかについて 外

答

①樹木の位置や健康状態の把握に加え、樹木の危険度については、職員による定期的な調査により、空洞化や枝枯れ等の有無を確認し、危険性のある樹木の早期発見に努めている。②維持管理については、定期的な点検及び適宜の措置により、引き続き、適切な維持管理に努めていく。また全体的な更新計画の策定については、現在、予定していないが、個別の事案として適切な維持管理に努めていきたい。



教育の政治的中立性と校外活動のリスク管理について

山 谷 真 慶 議員



問

①教育の信頼と児童生徒の命を守る立場から、特定の政治運動や団体の主張に偏った授業が行われないよう、授業内容や外部講師の選定における事前の審査について説明を求める。また、②学校行事においてどのような外部団体に関わるのか、保護者に対してどこまで詳細な情報開示を行うのか、国の通知を踏まえた具体的な対応について伺う。

その他の質問事項

- 赤穂市民病院の指定管理移行後の医療安全と情報開示について 外

答

①授業内容については、各教員に委ねられているが、一つの立場からの見方ではなく多面的に物事をとらえ学習を進めるよう、日々の授業改善に多くの時間を費やしている。外部講師の活用についても、講師の経歴や考え方などに偏りがないよう各学校で慎重に選定しており、全ての学習において多面的な考え方をもち、生徒たち自身が解決策を見つけられるような学びが展開されている。②修学旅行については、旅行代理店を通して計画され、安全面には十分に配慮されている。また事前説明会では保護者と生徒が参加し、準備、行程、学習目標、保険及びキャンセル料の詳細な説明を行っている。



図書館の書籍購入数の削減について

深 町 直 也 議員



問

今年度予算では赤穂市民病院の財政悪化の影響を受け、図書館の書籍購入数が大幅に削減された。これまで読んでいた本が読めなくなったことについて市民から不満の声が上がっている。①予算削減後の書籍の購入の有無についてどのような基準で判断しているのか。②今後の対応について市民要望を取り入れる考えについて伺う。

その他の質問事項

- 赤穂市民病院の経営形態移行について 外

答

①図書・視聴覚資料・電子図書については、図書館司書が図書館資料選定基準に基づき市民の文化、教養、調査、研究、趣味、娯楽等に資するものを各分野にわたり選定している。図書については、利用者からのリクエストも勘案しながら購入を検討している。今年度の年間購入雑誌については、購入の有無の判断基準として、昨年1月から12月までの貸出回数データ等を参考にしながら予算の範囲内で購入している。②図書等の選定については、引き続き図書館の蔵書全体の構成や利用頻度、市民からのリクエスト等を参考にしながら図書の充実を図っていく。年間購入雑誌については、現状の購入方針を維持する考えであり、個別の要望に応えることは困難と考えている。





公共施設（観光駐車場）への多目的トイレの整備について

井田 佐登司 議員



問 多目的トイレは車いすを使用している方等が利用するトイレであるが、赤穂市内の設置数は、大変少ないため、多目的トイレを早期に整備すべきではないか考えるが見解を伺う。

その他の質問事項

- 持続可能な公共交通について
- 無料駐車場の有料化について

答

観光駐車場に併設されているトイレについては、県所有のものは必要な整備を県に要望しており、市所有のものは計画的に洋式化等を図っている。これらの中には設置時から、あるいは更新時に多目的トイレとして整備しているものもあるが、未整備のものについては、集約または更新のタイミングにおいて、必要に応じて整備を検討したい。



高齢者が生きがいをもって健やかに暮らせる環境づくりについて

南條 千鶴子 議員



問 急病や災害時に迅速かつ適切な対応ができるよう、緊急連絡先や既往歴、かかりつけ医などを記載する「AKO（あんしん・救急・お守り）カード」が配布されている。このカードの配布実績と、さらなる周知・普及促進の取組について伺う。

その他の質問事項

- 防災会議における女性委員の登用について
- 手話の5つの権利に対する取組について
- 高次脳機能障害者支援について

答

令和8年5月末現在、AKOカードについては2,624枚配布しており、高齢者等の安心につながっているものと考えている。今後、民生委員児童委員協議会や在宅介護支援センター連絡会、主任介護支援専門員連絡会への説明のほか、広報あこうやホームページに掲出するなど高齢者等が急変時において必要な情報を提供できるよう、さらなる普及啓発に努めていく。



入園入学時の書類の簡素化について

松崎 昭彦 議員



問 入園入学時の紙申請の簡素化に関する要望が多い。様式の統合など紙申請のままでできる改善策について伺う。

その他の質問事項

- 小規模小中学校の今後の在り方について

答

入園入学時の各種手続については、児童生徒の安全確保や適切な教育・保育を実施するために必要な情報を確認する観点から、保護者の皆さまに書類の提出をお願いしている。一方で、複数の書類に同様の内容を記入いただく場合もあり、保護者の皆さまに一定のご負担をおかけしていると認識しているため、提出書類や記載項目の見直しを行い、様式等の改善に取り組んできた。今後も法令等により、提出が必要な書類との整理を行いながら、確認方式の活用や記載内容の重複解消、様式の統合など、紙による運用の中でも実施可能な範囲で検討を進めていく。



空き室利用ではなく、常設の 自習室・学習室の整備を

瓢 敏雄 議員

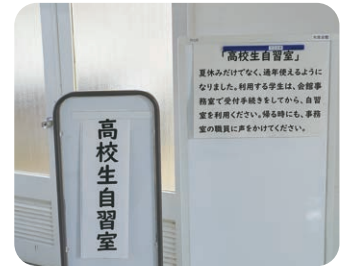


問 昨年、「夏休み自習室」が市民会館と図書館に設置された。自宅以外でも勉強に集中できる場所を提供することが目的である。市民会館では夏休み期間が終わってからも自習室が設けられ、高校生が利用している。必要性を認め設置したのなら、照明設備やパソコン用の電源なども確保して、旧図書館のような学習室が整備できないか。

その他の質問事項

- 東京あここのつどいについて
- 図書館の運営について 外

答 昨年、空き部屋の活用として「自習室」を夏休み限定で市民会館と図書館で試行的に開設したところ、利用人数も多く好評であったことから、市民会館においては常時開設することにした。照明設備については、天井の照明で照度は確保できていると認識している。パソコンの持ち込みについては、禁止ではないが現状ではパソコンを持ち込んで学習している学生はいない。また市民会館の貸館業務の中で当日利用のない部屋を有効利用しているものであり、特定の部屋に固定する考えはない。



市民会館内「高校生自習室」

6月（第2回）定例会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：× 欠席：欠 ※議員は議席順

議案等番号	件名	議決結果	柳悠太	木下秀臣	松崎昭彦	南條千鶴子	井田佐登司	安田哲	荒木友貴	深町直也	山谷真慶	土遠孝昌	中谷行夫	瓢敏雄	前川弘文	田淵和彦	家入時治	山野崇	西川浩司
報第11号 専第6号 専第7号 専第8号	専決処分の報告について 令和7年度赤穂市一般会計補正予算 令和7年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算 令和7年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第48号議案	令和8年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第49号議案	赤穂市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第50号議案	地方自治法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第51号議案	赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第52号議案	赤穂市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第53号議案	職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第54号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第55号議案	赤穂市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第56号議案	赤穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第57号議案	赤穂市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第58号議案	不燃物最終処分場管理道路整備工事請負契約の締結に係る議決変更について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第59号議案	赤穂市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第60号議案	赤穂市農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。



議案等番号	件名	議決結果	榊悠太	木下秀臣	松崎昭彦	南條千鶴子	井田佐登司	安田哲	荒木友貴	深町直也	山谷真慶	土遠孝昌	中谷行夫	瓢敏雄	前川弘文	田淵和彦	家入時治	山野崇	西川浩司
第61号議案	不燃物最終処分場浸出液処理施設延命化工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第62号議案	消防ポンプ自動車の取得について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願審議結果																			
第1号	子どものゆたかな学びと育ちを保障するための2027年度政府予算に係る意見書採択の請願について	採択	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書結果																			
第1号	子どものゆたかな学びと育ちを保障するための、2027年度政府予算に係る意見書	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

6月(第2回)定例会報告案件

報告番号	件名
報第12号	専決処分の報告について
専第9号	公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報第13号	令和7年度赤穂市一般会計予算の繰越しについて
報第14号	令和7年度赤穂市水道事業会計予算の繰越しについて
報第15号	令和7年度赤穂市下水道事業会計予算の繰越しについて

●●●●● 常任委員会等審査から(主な質疑) ●●●●●

● 民生生活

6月16日に開催し、付託された第48号議案関係部分など5議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

<不燃物最終処分場管理道路整備工事請負契約の締結に係る議決変更について>

●問 事業費増の要因について

●答 法面のモルタル吹付及び岩塊破砕が主な増額要因である。事前の現地踏査では大部分が岩盤であることを確認しており、既存林道の切土面と同じ岩質であると想定していたため、当初は網かけにより切土面を保護する予定であったが、現地に入ったところ風化及び剥離が確認され、1万3,000平方メートルのモルタル吹付が必要となったことで、高額な変更となっている。

<赤穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について>

●問 葬祭補償に係る支給額及び財源について

●答 消防団員の階級及び勤務年数により補償基礎額が定められており、その補償基礎額の30倍に33万円を足した金額が葬祭補償費として支給されるため、団員ごとに支給額が異なる。また、葬祭保障費は本市から遺族に支給するが、消防団員等公務災害補償等共済基金と共済契約を締結しており、当該共済基金からその財源が補填される。

● 建設水道

6月17日に開催し、付託された第48号議案関係部分など2議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

<しごと創出事業について>

●問 対象者の要件について

●答 事業内容には「創業支援」及び「キャリア支援」があり、「創業支援」については、基本的に市内で創業を考えている方の利用が可能で、「キャリア支援」については、原則として市民限定である。

●問 商工会議所の創業支援とのすみ分けについて

●答 商工会議所の創業塾等の専門的支援ではなく、創業に対する敷居を下げた相談支援を行う拠点として位置づけたい。

● 総務文教

6月18日に開催し、付託された第48号議案関係部分など5議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

<部活動活性化推進事業について>

● 問 参加費・保険料の支給手続、支給方法及び申請方法について

● 答 支給対象者が申請書を事務局に提出し、認定された後、対象者が加入している団体が発行した領収書を確認した上で支給する。支給方法は、3か月に1回の支給を考えており、基本的には窓口での申請を想定しているが、今後は電子申請も検討したい。

<職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について>

● 問 救助等作業の具体的事例について

● 答 救助等作業は緊急消防援助隊の応急作業・避難救助及び行政職の避難所運営や罹災証明に係る家屋調査が想定される。特に危険があると市長が認める場合は災害対策基本法や大規模地震対策特別措置法等の規定による警戒区域での災害応急作業に適用される。

● 請願の審査 (総務文教)

請願1件について慎重審査した結果、賛成多数で採択すべきものとしました。

<子どものゆたかな学びと育ちを保障するための2027年度政府予算に係る意見書採択の請願について>

● 学校現場に山積する課題解決と少人数学級のさらなる推進、そして、よりきめ細やかな教育活動を実現するための学級編成基準のさらなる引き下げに向けて、国の確かな財政支援が必要であるため、採択とする。

● 子供たちが一定水準の教育を受けることは、我々の責務であることから、採択とする。
● 少数職種の配置増や教育現場で山積している3分類に係る業務に対する財政支援が必要と考え、採択とする。

感謝状の伝達

全国市議会議長会から

西川 浩司議員に

理事を務めた功績で感謝状

去る5月27日に開催されました第102回全国市議会議長会定期総会において、西川 浩司議員が全国市議会議長会理事を務められた功績により表彰されましたので、6月11日開催の本会議の冒頭に副議長から感謝状の伝達を行いました。



西川議員



幹線道路・河川整備特別委員会

令和8年6月5日（金）、幹線道路・河川整備特別委員会を開催しました。所管課から幹線道路及び河川整備状況の報告等を受け、今年度の取組について意見を取りまとめました。その後、加里屋川地震・高潮対策河川事業（加里屋中洲地区）及び道路改築事業（一般県道 高雄有年横尾線）の現地視察を行いました。

当委員会では、幹線道路・河川の整備に係る取組のほか、県に対する要望活動などを行う予定です。



道路改築事業（一般県道 高雄有年横尾線）

民生生活委員会行政視察報告（5月25日～27日）

●静岡県藤枝市 ごみ減量の取組について

ごみ減量について「もったいない」をキーワードに先進的な取組を行っている。「もったいない都市宣言」を基軸に、藤枝市独自の環境施策を行い、ごみ減量と再資源化の推進など市民の協力も得て、大きな成果を上げている。

●愛知県豊田市 介護予防「ずっと元気！プロジェクト」について

ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）を活用した成果報酬型事業として、健康寿命の延伸や要介護リスクの低減を目指した「ずっと元気！プロジェクト」を5年間にわたり行っている。市民、事業者、自治体それぞれに効果がある取組である。



阪南市議会にて

●大阪府阪南市 市民病院の指定管理者制度の導入について

阪南市民病院は15年前に指定管理者制度を導入することにより、経営改善に成功している。指定管理者の医療法人により不足していた医師の確保が進み、医療提供体制の再構築と経営改善を図った結果、黒字経営に転換するなど大きな成果を上げている。定期的なモニタリングや評価体制など透明性を確保し、市としても地域医療への関与を維持している。

建設水道委員会行政視察報告（5月25日～27日）

●茨城県鉾田市 持続可能な農業を次世代へ繋ぐ新規就農と行政の連携について

鉾田市はメロンやかんしょの生産量日本一を誇る農業都市で、市・鉾田地域農業改良普及センター・JAが連携した4つの独自支援により、新規就農者の世代交代と働きやすい環境づくりを推進している。また、関東平野の利点を生かしてトップクラスの生産量を維持する、手厚い就農施策に取り組んでいる。

●茨城県常総市 アグリサイエンスバレー常総を舞台とする官民連携について

常総市は高齢化等による耕作放棄地拡大や担い手不足の課題に対し、アグリサイエンスバレー常総を構築。官民連携で生産から販売まで集積した農業の6次産業化を推進し、年間300万人を集める道の駅常総などを核に地域活性化を図る一大拠点である。

●茨城県猿島郡境町 ふるさと納税について

境町は財政が厳しい中、稼ぐ自治体へ方針転換し、ふるさと納税を最大99億円に拡大させた。手法は返礼品という出口を先に確保する逆6次産業化により、さつまいも等への転換農家を支援。既存品に頼らず売れる返礼品を企画・開発するマネジメント力で、地域雇用と財政改善を両立している。



鉾田市議会にて

議会活動状況 (令和8年5月～7月)

5月／

- 14日・第54回全国自治体病院経営都市議会協議会定期総会（東京都）
- 16日・自治功労者のつどい
- 20日・福岡県町村議会議長会行政視察（来庁）
- 25日・民生生活委員会行政視察（藤枝市、豊田市、阪南市～27日）
 - ・建設水道委員会行政視察（鉾田市、常総市、猿島郡境町～27日）
- 26日・第244回全国市議会議長会理事会（東京都）
- 27日・第102回全国市議会議長会定期総会・各委員会合同会議（東京都）

6月／

- 4日・議会運営委員会
 - ・会派代表者会
- 5日・幹線道路・河川整備特別委員会
 - ・※「赤穂市民の会」理事会
- 9日・市民病院経営改善調査特別委員会
- 11日・本会議[第2回定例会開会]
 - （報告・議案説明等）
- 15日・本会議（議案質疑等）
- 16日・民生生活委員会
 - ・民生生活委員会協議会
- 17日・建設水道委員会
 - ・建設水道委員会協議会
- 18日・総務文教委員会
 - ・総務文教委員会協議会
 - ・会派代表者会
 - ・議会運営委員会
- 25日・本会議（一般質問8名）
- 26日・本会議（一般質問4名・議案表決等）
 - [第2回定例会閉会]
 - ・議会報編集委員会

7月／

- 1日・播但市議会議長会正副議長研修視察（佐賀県嬉野市・鳥栖市～2日）
- 6日・全員協議会
- 7日・総務文教委員会行政視察（銚子市、笠間市、鴻巣市～9日）
- 10日・第170回地方財政委員会（東京都）
- 16日・議会報編集委員会
- 22日・第281回兵庫県市議会議長会総会（加西市）
- 23日・議会運営委員会
- 27日・議会報編集委員会
- 30日・第3回臨時会

※「赤穂市民の会」＝産業廃棄物最終処分場建設反対
赤穂市民の会

☆9月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
8/30	8/31	9/1	2	3	4	5
					本会議 (1日目)	
6	7	8	9	10	11	12
	本会議 (2日目)		民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会	
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
	(敬老の日)	(国民の休日)	(秋分の日)	本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
27	28	29	30			
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。
※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

議会傍聴のご案内

市議会はどなたでも傍聴できます。
市政を身近に知るためにも、議会を傍聴してみてはいかがでしょうか。

●手続は簡単です●

（本会議）会議当日、庁舎7階傍聴席入口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入りください。

（委員会）会議当日、庁舎5階議会事務局窓口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入りください。

※撮影、録音、携帯電話の使用はできません。

編集後記

※残暑お見舞い申し上げます。

毎日暑い日が続きますが、日頃から体調面に気を配り、熱中症にならないように心掛けましょう。

※今月号は6月（第2回）定例会の内容を中心にお知らせしました。

※表紙写真は「大津すいかまつり」です。